SCIBORG
AUTO SECURITY SYSTEMS

取扱説明書

盗難発生警報装置

440S
440B

FACTORY KEYLESS UPGRADE SECURITY

KIRAMEK
INCORPORATED

© 2011 KIRAMEK, INC., Aichi Japan

Ver. 08411

目　次

はじめに **1**
安全に正しくお使いいただくための表示について **1**
梱包物をご確認ください **4**
取扱に関する説明 **5**
システムセット（警戒） 5
システム解除 6
緊急リセット（解除）の方法 **7**
発報中の解除 8
警戒中のシステム動作 8
トランクオープナー対応 8
警戒中のシステム動作 9
その他の機能 10
各種機能の設定 **11**
機能選択項目説明 **12**
6. 動作確認音 12
7. リモートスタート中確認動作（エンスタ連動ライト） 12
8. IGプロテクト（エンジンスターター対応） 12
9. サイレン出力 12
10. IIPトリガーセレクション 12
13. エラーチャープ 12
14. Exit ディレイタイムセレクション 12
仕様一覧 **13**
保証・無料修理規定 **14**

はじめに

この度はSCIBORG 440S/440Bをお買い求めいただき誠にありがとうございます。ご使用前に必ず本書をお読みいただき、正しい取扱方法によりご使用いただきますようお願いします。また、本書は読んだ後も大切に保管してください。

なお、本書は、あなたやほかの人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本装置を安全に正しくお使いいただくために守って頂きたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。本装置をお使いいただく前に必ずよくお読みください。

安全に正しくお使いいただくための表示について

⚠ 危 険　**人が死亡するまたは重傷を負う危険が想定される内容を示しています。**

⚠ 警 告　**人が重傷を負う危険が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。**

⚠ 注 意　**本装置の本来の性能を発揮できなかったり、本装置の故障をまねく内容を示しています。**

⚠ 危　険

● 本装置取付時のバッテリー電源

本装置の取付を行う場合には必ずバッテリー電源をはずした状態で作業を行ってください。電源がはずされていない状態で作業を行うと、車両または車両の機器の突発的な動作により重大な事故の原因となります。

● 本装置の設置位置

コントロールユニットを水、湿気、熱、湯気、ほこり、油等の多い場所に保管、設置しないでください。火災、感電、故障の原因になります。

⚠ 警　告

● 本装置の取付

本装置の取付には車両電装および車両整備に関する詳しい知識と技術が必要です。取付は必ず車両電装に関する専門の知識と技術をお持ちの取付店にて行ってください。専門の知識や技術のない方が取付を行うと車両または本装置の故障・損傷のみならず、人体にも危険が及ぶ可能性があります。

● 本装置の設置位置

本装置は車両の機器や他の機器と干渉する場所やそれら機器に影響を及ぼすような場所には設置しないでください。特に車両の機器の性能を損なうような取付を行うと本装置の故障・損傷のみならず、人体にも危険が及ぶ可能性があります。

● 12V車専用

本装置は12V電源専用機器です。24V車への取付を行うと車両または本装置の故障・損傷のみならず、人体にも危険が及ぶ可能性があります。

© 2011 KIRAMEK

⚠ 注　意

● 本装置の固定

本製品は確実に固定してください。固定が不十分であると、故障の原因になったり、性能が十分に発揮されない可能性があります。

● 車両のバッテリー交換

車両のバッテリーターミナルをはずす際には必ず本製品の主電源（メインカプラ）をはずした状態で行ってください。主電源を接続したままバッテリーを交換すると、登録されている純正キーレス同期信号が消える等の故障の原因になる可能性があります。

● エアバックや盗難防止機能付ステレオを装備した車両

エアバックや盗難防止機能付ステレオを装備した車両は、バッテリーがはずされたことを記憶する機能を有していることがあります。この記憶状態をリセットするには専用のID番号が必要となり、その車両を購入したディーラーでなければ解除できないことがあります。

● 取付作業

本製品の取付時は換気と鍵の閉じこめ防止のため窓を開けて作業を行ってください。

● 充電制御システムを装備した車両

一部車両の充電制御システム装備車では、バッテリーへの配線方法によりバッテリー上がりを起こす可能性があります。

⚠ その他の注意

● 万一誤った設置や配線、車両電装の知識不足による誤った配線方法により車両の破損、故障が発生しても当社では一切責任は負いかねます。

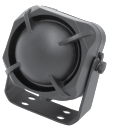
● 本製品は盗難防止を目的としたシステムですが、本製品の作動の有無に関わらず盗難等の被害が発生しても当社では一切の責任を負いかねます。

● 保安基準第４３条の５第２項により、必ずいずれのドアが開いても本警報を発するように取付を行ってください。3ドアまたは5ドア車のハッチバックまたはリアゲートはドアとして判断されます。必ずこれらのドアが開いた場合にも本警報を発するように取付を行ってください。

梱包物をご確認ください

メインユニット ×1

衝撃センサー ×1



サイレン ×1
（440S）

ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ ｻｲﾚﾝ ×1
（440B）
※専用キー2個 再発行不可

動作確認LED ×1

接続ハーネス ×2

本体設置用ステイ ×1

その他の梱包物

適合証明書	X	1
SCIBORGステッカー	X	1
本説明書	X	1

© 2011 KIRAMEK

取扱に関する説明

システムセット(警戒)

通常のセット

車両のすべてのドアを閉め、車両純正のリモコンまたはキーフリーシステム(以降純正キーレス)を使ってドアをロックします。ロックに連動したハザードの点滅終了後チャープ音が1回発せられ動作確認LED(以降LED)が点灯します。LEDは5秒間点灯した後点滅に変わり、システムが警戒を始めたことを知らせます。LED点灯中にドアを開けたり、イグニッションをまわしても発報しません。(センサーはLEDの点滅開始から10秒後に検知を開始します。)

センサーバイパスモードでのセット

状況に合わせてシステムセット時に外部センサー(衝撃センサー等)を一時的にスリープさせ、センサーが反応しないようにすることができます。

方法1:

10秒以上エンジンを始動させた後エンジンを停止します。停止後10秒以内にイグニッションキーを3回ON/OFF(OFF ⇒ ON ⇒ ACC ⇒ ON ⇒ ACC ⇒ ON ⇒ OFF)します。その後10秒以内に純正キーレスを使ってドアをロックし、システムをセットします。チャープ音が2回発せられLEDが点滅を開始します。

方法2:

10秒以上エンジンを始動させた後エンジンを停止します。10秒以内に純正キーレスを使ってドアをロックします。その後すぐに純正キーレスでアンロックし、システムを解除します。さらに続けて純正キーレスでロックし、システムをセットします。チャープ音が2回発せられLEDが点滅を開始します。

※ 最初のロック以降の操作は各操作後10秒以内に行ってください。
(10秒以上エンジン始動後エンジン停止 ⇒ 10秒以内にロック⇒ 10秒以内にアンロック ⇒ 10秒以内にロック ⇒ チャープ音が2回)

ヒント

別売オプション機能設定スイッチ:PBS-30を使用されている場合には上記手順でイグニッションキーを3回ON/OFFするかわりにPBS-30の赤ボタンを3回押します。

注意!

車両同期信号を正確に読み取る関係で、純正キーレスでドアがロックされてもシステムがセットされない事があります。このような場合には純正キーレスを使って一旦ドアをアンロックしてから、もう一度純正キーレスでドアをロックしてください。

注意!

車両によってはイグニッションをオフにした後もしばらくIG信号が残る場合があります。このような車両では必ずPBS-30を使用し、IGオフ後5秒ほどまってから操作してください。

システム解除

純正キーレスを使ってドアをアンロックします。アンロックに連動したハザードの点滅終了後チャープ音が3回発せられLEDが消灯します。

解除時にチャープ音が4回鳴る場合

システム解除時にチャープ音が通常の3回ではなく4回発せられる場合には、何らかの原因で警戒中に異常発報した事を知らせています。このような場合にはシステム解除後LEDの点滅回数を確認する事で反応したセクター（センサー）を知る事ができます（10頁トリガーメモリー機能参照）。

注意！

車両同期信号を正確に読み取る関係で純正キーレスでドアがアンロックされてもシステムが解除されず車両によってはサイレンが鳴りだす事があります。このような場合には純正キーレスを使って一旦ドアをロックしてから、もう一度純正キーレスでドアをアンロックしてください。

注意！

システム解除後ドアを開ける際には、解除確認音（チャープ音）が鳴り終わるのを待ってから開けてください。解除確認音が鳴り終わる前にドアを開けると異常発報する場合があります。

ヒント

本システムはドアロックモーターと純正キーレス操作によるハザード等の点滅のタイミングを判定してセットまたは解除を行います。

通常、純正キーレス操作ではドアロックモーターが動作した後ハザード等の点滅が開始されます。このためドアがアンロックされてもハザード等の点滅が始まる前にドアを開けてしまうとシステムは正常なアンロック動作を確認できていないため、不正にドアが開けられたと判断し、異常発報します。

© 2011 KIRAMEK

緊急リセット（解除）の方法

本製品は電池切れや紛失等で純正キーレスが使用不可能な場合には、下記手順にしたがってシステムを解除してください。

※ セキュリティ性向上のため本製品をご使用される前に必ず本説明書27頁を参照して緊急リセットコードの変更を行ってください。

手順	作業内容
1	警戒中にドアを開け異常発報させます。
2	異常発報中にイグニッションキーを任意に登録した緊急リセットコードの回数ACC ⇔ ONの間で動かします。(ドアは開けたままの状態で行ってください。)
3	ドアを閉めます。
解除されます。 （手順3のドア閉めを行わない場合には、30秒間の異常発報停止後に解除。）	

※工場出荷時の緊急リセットコードは6です。

注意！

入力した緊急リセットコードの回数が正しくない場合、システムは再度サイレンを鳴らしますので、緊急解除の手順を最初からやり直してください。

ヒント

上記手順2のプッシュスタート車両の例（車両メーカーにより異なります）、ブレーキを踏まずにプッシュボタンを操作します。押すたびにＡＣＣ→ON→ＯＦＦとなるため、これを6セット（１８回ボタンを押す）繰り返します。

ヒント

プッシュスタートシステム搭載車両では上記操作は困難ですので、別売オプション機能設定スイッチ：PBS-30をご使用ください。
PBS-30を使用される場合には上記手順でイグニッションキーをON／OFFするかわりにPBS-30の赤ボタンを押します。

発報中の解除

発報中にシステムを解除するには、まず車両のすべてのドアを閉める必要があります。ドアを閉じたら純正キーレスを使ってドアをアンロックします。純正キーレスによるアンロックに連動したハザードの点滅終了後チャープ音が3回発せられシステムが解除されます。

注意！

発報時に車両ドアがすでにアンロック状態にある場合には、一旦ドアを純正キーレスでロックしてから再度純正キーレスでアンロックしてください。

また、車両同期信号等の関係上純正キーレスでドアがロックされてもシステムがセットされない事があります。このような場合には純正キーレスを使って一旦ドアをアンロックしてから、もう一度純正キーレスでドアをロックしてください。

トランクオープナー対応

別途配線が必要です。

純正キーレスからトランクオープナーを行った場合、本体に接続しているセンサーはすべてバイパスされます。また、ドア開信号線も一旦トランクが閉じられ5秒経過するまではバイパスされます。

警戒中のシステム動作

センサー検知

シングルステージ:

衝撃センサーが弱い衝撃を検知するとチャープ音が5回鳴ります。
※センサーバイパスモードでは反応しません。

デュアルステージ:

衝撃センサーが強い衝撃を検知すると30秒間または純正キーレスで解除されるまで異常発報します
※センサーバイパスモードでは反応しません。

GWA(動作中出力)

システムセット中にアース信号が連続して出力されます。(ルミネーターやスタータキルイモビライザー等のオプション(別売)をコントロールする場合に使用します。)

© 2011 KIRAMEK

警戒中のシステム動作

ドア検知

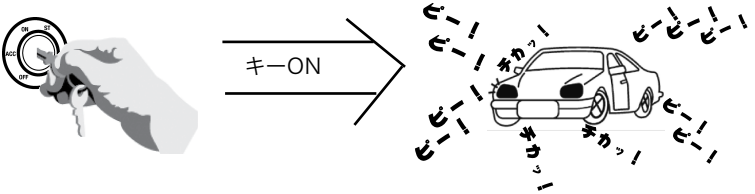
ドアが開けられると30秒間または解除されるまで異常発報します。

警戒中のエンジン始動

モード選択(11頁モード選択表参照)により下記2種類の動作を行います。

プロテクトモード：

エンジンがかけられると30秒間またはシステムが解除されるまで異常発報します。


キーON
ピー！
ピー！
ピー！

その他の機能

スモールランプの点滅

発報中→30秒間点滅、予備警告時→3回点滅。

※ 配線がされていない場合には点滅しません。
※ 車種によっては別売の896H-1CN汎用リレー等が必要です。
※ セット／解除時には作動しません。
※ 車種により利用できない場合があります。

セクターバイパス（SBS）機能

同じセクター（ドアを除く）により8回異常発報した場合、または予備警告が１０回発せられた場合にはそのセクターは周囲への迷惑を防止するためそれ以降はバイパスされ反応しなくなります。バイパスを解除するには一度システムを解除し、再度警戒状態にセットする必要があります。
※ セクターとはドア、IG、センサー等の監視個所のことです。
※ ドアは4回の異常発報およびバイパスされますが、一度閉めると解除となります。

（トリガー）メモリー機能

通常警戒中は1秒に1回のゆっくりした点滅を行うLEDが、異常発報と同時に点滅速度が早くなります。LEDの早い点滅はシステムが再セットされるか解除中にイグニッションがONされるまで継続します。メモリー機能が働いた場合は、システムを解除した後のLEDの点滅回数が、どのセクターが反応したかを知らせてくれます。メモリーは一番新しい反応から3つを記憶しており、一番新しい反応から順番に表示されます。

LED点滅回数	異常検知セクター
0	メイン電源断
2	ドア
6	イグニッション
7	外部センサー

© 2011 KIRAMEK

各種機能の設定

本製品はお客様のご使用される環境に、より適応させるためのモードを搭載しています。モード選択の方法は下記手順にしたがってください。

手順	作業内容
1	純正キーレスを使って一度システムをセットした後すぐに解除します。
2	上記操作から5秒以内に本体のプログラムボタンを1回押します。
本体のプログラムLEDがゆっくりと赤色で点滅を開始します。	
3	プログラムLEDが赤色で選択したい項目の回数（下記表参照）で点灯したら点灯中にプログラムボタンを押し、LEDが緑色に点滅したらはなします。
プログラムLEDが緑色で選択した項目の回数点滅し、選択された項目を表示します。	
4	システムが解除状態にもどり機能選択完了です。

※モードは上記手順1.～4.を繰り返すたびに入れかわります。
※LEDが一旦点滅を開始した後プログラムボタンを押さずに放置した場合には、15回点滅した後システムは解除状態にもどります。

モード選択表：

LED 点滅回数	選択機能	選択内容	工場出荷時
6	動作確認音	ON／OFF	ON
7	リモートスタート中確認動作	ON／OFF	OFF
8	IGプロテクト／エンスタ対応	ﾌﾟﾛﾃｸﾄ／ｴﾝｽﾀ	ﾌﾟﾛﾃｸﾄ
9	サイレン出力	連続／断続	連続
10	IIPトリガーセレクション	ALL／ドア	ALL
13	エラーチャープ	ON／OFF	ON
14	Exit ディレイタイムセレクション	5秒／40秒	5秒

機能選択項目説明

6. 動作確認音

・「**ON**」を選択した場合、セット／解除時に確認音（チャープ音）を鳴らします。
・「**OFF**」を選択した場合、セット／解除時の確認音は鳴りません。

7. リモートスタート中確認動作（エンスタ連動ライト）

※この機能はエンジンスターター「対応」設定されている場合に有効です。
「**ON**」を選択した場合、警戒状態でエンジン始動中はスモールライトが点灯し続けます。

8. IGプロテクト（エンジンスターター対応）

・「**プロテクト**」を選択した場合、警戒中にエンジン始動すると異常発報します。
・「**エンスタ**」を選択した場合、エンジン始動中はドア検知以外では異常発報しないためエンジンスターターとの併用が可能です。

※　インテリジェントIGプロテクト（IIP）機能はエンスタモードが選択されていても、警戒中にドア信号またはセンサー信号により異常発報すると、その後再度警戒セットされるまで、エンジン始動で異常発報し乗逃げをガードします。

9. サイレン出力

・「連続」を選択した場合、異常発報時に連続したサイレン信号を出力します。
・「断続」を選択した場合、異常発報時に断続したサイレン信号を出力します。

10. IIPトリガーセレクション

エンスタ「対応」モードが選択されている場合に異常発報すると、その後再度警戒セットされるまで自動的にプロテクトモードになる機能(インテリジェントIGプロテクト)の自動モード切りかえ条件を設定します。
・「**ALL**」を選択した場合、ドア、センサーいずれの異常発報でもモードを切りかえます。
・「**ドア**」を選択した場合、ドア開けによる異常発報でのみモードを切りかえます。

13. エラーチャープ

「**ON**」を選択した場合、セットした時点ですでにいずれかのセクターが異常検知状態にある場合にはチャープ音を5回鳴らします。

14. Exit ディレイタイムセレクション

・「**5秒**」を選択した場合、セット後5秒ですべてのセクター（IG、ドア、センサー）の監視を開始します。
・「**40秒**」を選択した場合、セット40秒後からセンサーの監視を開始します。

© 2011 KIRAMEK

仕様一覧

メインユニット仕様：

定格電圧	DC12V
消費電流	待機時5mA
動作周囲温度範囲	-40℃ ～ 85℃
保護構造	IP40

衝撃センサー仕様：

定格電圧	DC12V
消費電流	待機時4mA
動作周囲温度範囲	-40℃ ～ 85℃
振動検知方式	赤外線方式
保護構造	IP40

サイレン仕様仕様：

定格電圧	DC12V
消費電流	警報時 約1A
動作周囲温度	-40℃ ～ 125℃
保護構造	IP54

《保証・無料修理規定》

1:本製品の保証期間はお買い上げ日より1年間です。

2:　取扱説明書の注意事項にしたがった正常な使用状態で保証期間中に万一故障した場合は、お買い上げの販売店にて無料修理いたします。
ただし、出張修理の場合は実費を申し受けます。

3:　保証期間内に故障して無料修理をご依頼になる場合には、製品と本書をご持参の上お買い上げの販売店にてご依頼ください。保証書のない場合には保証対象外となります。又、必ずご購入レシートを添付してください。

4:　ご転居、ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、当社へ直接お送りください。

5:　本製品は持ち込み修理品です。製品をお送りいただく際の送料および取はずし、取付費用は、お客様のご負担となりす。

6:保証期間内でも次の場合は有償となります。
- ●製品内への水・油分等の浸入による故障及び損傷
- ●使用上、取付上の誤り、不注意による故障及び損傷
- ●不当な修理、改造による故障及び損傷
- ●お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
- ●火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害、塩害等による故障及び損傷
- ●普通乗用車、軽自動車以外に使用された場合の故障及び損傷
- ●本書のご提示がない場合または保証書記載事項に不備のある場合
- ●本書にお買上げ日、購入者名、販売店名の記入のない場合、字句を書き換えた場合

7:本書は日本国内においてのみ有効です。(This warrenty is valid only in Japan)

8:本書は再発行は致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

注意！

※　この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※　保証期間経過後の修理等についてご不明な点は、お買上げの販売店へお問い合わせください。

※　各記入欄に必要事項の記載のない保証書は無効となりますので、記入の有無をご確認ください。万が一記入漏れ事項がある場合は、直ちにお買上げの販売店にてお申し付けください。

※　製品同梱の適合証明書は車検時の審査通過を保証するものではありません。
本製品の動作の有無に関わらず盗難等の被害については当社では一切の責任を負いかねます。

© 2011 KIRAMEK